

令和3年度 農林水産部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

区 分	3年度当初要求額	2年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	58,217,074	59,720,373	△ 1,503,299	△2.5%
うち公共事業費	32,218,433	31,847,153	371,280	1.2%

I 要求のポイント

1 挑戦と努力が報われる農林水産業の実現

【基本方針】

令和2年3月に改訂したプランの新たな目標である農林水産業による創出額2,650億円の達成に向け、水田の畑地化や新規就業者の確保等の取組を生産者、関係団体、市町村とともに進めます。また、コロナ禍や令和2年7月豪雨などの影響に対し、戦略品目を中心に消費回復、販売拡大の取組を加速させるとともに、迅速な災害復旧を進めていきます。更に、今後は新たな生活様式などの社会経済の変容に対応し、目標達成に向けて構造改革を加速させていきます。

(創出額 H30：2,216億円 → R5：2,650億円)

(1) 構造改革の更なる加速

水田の畑地化による高収益な園芸品目等への生産転換、「おおいた和牛」のブランド力強化と生産拡大、循環型林業の確立による林業・木材産業の成長産業化、漁船漁業の資源管理の徹底と養殖業の生産・流通体制の強化による水産業の成長産業化、農林水産業の生産性向上に向けたスマート技術の活用を進めます。

(2) マーケットインの商品づくりの加速

コロナ禍により、和牛や養殖ヒラメ等の高級食材、キク等の花きや木材などの販売不振、単価低迷が生じました。生産の維持・拡大に向けて、家庭向け需要の拡大などマーケットの変化に柔軟に対応できるように、販路の多角化や生産の多品目化、製品の多様化等を進めます。また、園芸品目の販路拡大に向けて、大分青果センターやRORO船の活用を進めます。更に、海外展開では、コロナ禍の影響を受けた商流の回復や輸出相手国・品目・取引量の拡大に向けた戦略的な取組を進めます。

(3) 産地を牽引する担い手の確保・育成

農林水産業の担い手の確保・育成に向けて、意欲ある若手生産者等への支援を強化するとともに、都市から地方(集中から分散)への流れを捉え、移住就業者の確保や企業参入の促進に取り組みます。また、労働力不足が顕在化する中、半農半Xなど多様なライフスタイルにも対応しつつ、高齢者や女性、障がい者など誰もが活躍できる環境整備を進めます。

(4) 元気で豊かな農山漁村づくり

日本型直接支払制度や直売所等を活用した中山間地域の活性化、ジビエ振興を含む鳥獣害対策の充実、森林経営管理制度による経営放棄林の整備等を進めます。また、7月豪雨からの早期復旧を基本に、改良復旧も視野に入れながら復興を進めるとともに、防災重点ため池の計画的な改修・廃止、尾根や谷部の広葉樹林化など災害に強い基盤づくりを着実に進めます。

II 事業体系（県政推進指針）

2 活力 —いきいきと働き地域が輝く活力あふれる大分県—

(1) 挑戦と努力が報われる農林水産業の実現

①構造改革の更なる加速

—	新 農地利用最適化促進事業	24,710
—	大規模園芸産地形成促進事業	85,140
—	新 次代へ繋ぐ園芸産地整備事業	2,109,788
—	大野川上流地区園芸産地強化対策事業	11,046
—	新 肉用牛繁殖情報デジタル化推進事業	4,885
—	新 公共牧場利活用促進対策事業	7,617
—	新 苗木増産・再造林支援事業	87,758
—	林業再生県産材利用促進事業	487,102
—	木造建築物等建設促進総合対策事業	19,322
—	新 木材消費拡大対策事業	207,208
—	市町村森林管理体制整備支援事業	168,024
—	新 ブリ類養殖業生産体制強化推進事業	10,005
—	新 無給餌養殖推進事業	6,457
—	種苗生産施設整備事業	1,976,462
—	スマート農業普及拡大事業	10,381

②マーケットインの商品づくりの加速

—	「ベリーツ」ブランド確立対策事業	29,938
—	食品企業連携産地拡大推進事業	47,502
—	新 花き経営安定化対策事業	10,304
—	新 大分らしい和牛肉生産流通戦略事業	12,754
—	新 酪農基盤対策事業	400,000
—	酪農経営生産性向上対策事業	194,709
—	しいたけ増産体制整備総合対策事業	56,635
—	新 しいたけ消費拡大対策事業	35,303
—	県産水産物流通拡大推進事業	12,097
—	The・おおいブランド流通販売戦略推進事業	23,883
—	農林水産物輸出需要開拓事業	44,928

③産地を牽引する担い手の確保・育成

—	U I J ターン就農者拡大対策事業	38,959
—	新 農業活性化・スタートアップ圃場設置事業	26,987
—	農業経営体法人化推進事業	26,356
—	新 次世代大分県農業提案プロジェクト支援事業	2,607
—	新 肉用牛担い手確保総合対策事業	65,180
—	新 森林・林業教育促進事業	21,053
—	漁業担い手総合対策事業	26,251

④元気で豊かな農山漁村づくり

—	新 直売所を拠点とした中山間地域農業推進事業	6,062
—	中山間地域等直接支払事業	1,873,256
—	集落営農構造改革対策事業	69,084
—	農業農村整備事業	12,641,586
—	新 ため池保全管理体制強化事業	15,803
—	新 農業用ダム等洪水調節機能強化事業	11,995
—	新 優良竹林化・利活用推進事業	5,230
—	鳥獣被害総合対策事業	775,275
—	新 大分ジビエ普及推進事業	3,012
—	全国育樹祭開催準備事業	36,042

(8) 活力みなぎる地域づくりの推進

①地域の元気の創造

— 新 菅生・萩地域アウトソーシング活用露地野菜推進事業	1,000
— 新 竹田ぶどう産地活性化事業	931
— 新 おおいた和牛を核とした豊肥の味力発信事業	3,978

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

令和3年度 農林水産部当初予算(一般会計) 要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a15000@pref.oita.lg.jp (農林水産部農林水産企画課)

令和3年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	令和3年度 当初要求額 〔 令和2年度 当初予算額 〕	事業概要	所管課
1 特 農地利用最適化促進事業	24,710 (0)	担い手の経営基盤を強化するため、サポート機構等が行う水田畑地化や経営規模拡大などの農地利用の調整等を支援する。 ・農地の出し手と受け手の農地利用調整活動への助成 ・水田畑地化等に係る農地の簡易整備等への助成 など	農地活用・集落営農課
2 大規模園芸産地形成促進事業	85,140 (55,596)	大規模な園芸産地を育成するため、園芸団地づくり計画に基づく取組に対して重点的に支援する。 ・水田作野菜の販売額が生産原価を下回った場合の次期作付費用の助成 【特】露地野菜実践研修等への助成 【特】除レキや緑肥の作付けへの助成 など	園芸振興課
3 新 次代へ繋ぐ園芸産地整備事業	2,109,788 (0)	戦略品目等の更なる産出額向上を図るため、水稻から園芸作物への転換、栽培施設の整備等を支援する。 ・親元就農者が行う園芸ハウスの整備等への助成 など	園芸振興課
4 大野川上流地区園芸産地強化対策事業	11,046 (7,546)	大野川上流地区において、大蘇ダムの畑地かんがい用水の活用による野菜等の生産拡大を図るため、必要な経費を支援する。 【特】農地の高度利用のための農地利用計画策定への支援	農村整備計画課
5 特 肉用牛繁殖情報デジタル化推進事業	4,885 (0)	肉用牛繁殖農家の分娩間隔の短縮等の生産性向上を図るため、繁殖管理システムの機能を強化する改修等を支援する。 ・繁殖管理システムへの枝肉市場データ等のオンライン提供 ・手続き作業負担軽減のための繁殖関連届出の電子化	畜産振興課
6 新 公共牧場利活用促進対策事業	7,617 (0)	畜産への新規参入や生産コストの低減を図るため、休止牧場や公共牧場の未利用地の有効活用を促す取組を支援する。 ・新規参入の誘致等にかかるアドバイザーの設置 ・未利用地での採草や牧柵改修等への助成 など	畜産技術室
7 新 苗木増産・再造林支援事業	87,758 (0)	県産材を持続的に供給するとともに伐採後の再造林率を高めるため、森林施業及び苗木の増産を支援するとともに、早生樹の普及体制を整備する。 ・再造林、保育間伐等の経費に対する助成 ・早生樹（コウヨウザン）の苗木生産のための採穂園の整備 など	森林整備室
8 林業再生県産材利用促進事業	487,102 (581,055)	県産材の需要拡大と製材加工の低コスト化等を図るため、木材加工流通施設の整備等を支援するとともに、大径材の利用促進に向けた取組を実施する。 【特】大径材の利用促進に向けたビジネスモデルの構築 など	林産振興室
9 木造建築物等建設促進総合対策事業	19,322 (119,886)	県産材の利用促進を図るため、非住宅建築物の木造化に向けた取組を支援する。 【特】中大規模建築物の木造化推進 など	林産振興室
10 新 木材消費拡大対策事業	207,208 (0)	コロナ禍で低迷する木材需要を確保し、木材価格の回復を図るため、県産材を使用した住宅の建築や改修、外構施設の整備に要する経費を支援する。 ・県産材を一定量以上使用する住宅建築への支援 ・県産材を使用する住宅や店舗等の改修への支援 など	林産振興室

令和3年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	令和3年度 当初要求額 〔 令和2年度 当初予算額 〕	事業概要	所管課
11 市町村森林管理体制整備支援事業	168,024 (118,676)	森林経営管理制度の円滑な実施を図るため、市町村の体制整備を支援する。 【新】 森林情報を一元的に管理する森林クラウドシステムの導入 【新】 アドバイザー派遣等による市町村業務支援の実施 など	林務管理課
12 特 ぶり類養殖業生産体制強化推進事業	10,005 (0)	ぶり類養殖業の成長産業化を推進するため、本県の成長戦略を策定するとともに、有利販売に向けて、4～6月の出荷端境期に安定出荷できる体制を整備する。 ・出荷時期が調整可能な人工種苗の導入のための試験養殖 など	水産振興課
13 特 無給餌養殖推進事業	6,457 (0)	漁船漁業の経営安定を図るため、副収入源として有望な二枚貝や海藻類の無給餌養殖技術を開発・普及する。 ・シングルシードカキ人工種苗の早期生産技術の普及 ・アサリ、タイラギ、テングサ等の現地養殖試験の実施 など	水産振興課
14 種苗生産施設整備事業	1,976,462 (113,501)	放流用種苗生産施設の機能強化を図るため、大分県漁業公社国東事業場の建替を行う。 ・実施内容 生産棟A棟、機械電気棟、管理棟等の建設工事	水産振興課
15 スマート農業普及拡大事業	10,381 (7,086)	農業の省力化と生産性向上を図るため、ICT等の先端技術を活用したスマート農業の普及実証等に取り組む。 【新】 モニタリングデータ分析による収量・品質の向上 （いちご、トマト） 【新】 自動収穫ロボットによる労力軽減（ピーマン） など	地域農業振興課
16 「ベリーツ」ブランド確立対策事業	29,938 (29,938)	県オリジナルいちご「ベリーツ」のブランド確立のため、高品質・安定生産に向けた生産対策やギフト向けを中心とした流通・販売対策に取り組む。 【新】 作業受託体制構築による出荷最盛期の栽培管理作業の分業化 など	おおいたブランド推進課
17 食品企業連携産地拡大推進事業	47,502 (175,481)	食品加工による農林水産物の付加価値向上を図るため、中核となる経営体の強化・育成や機械・施設整備を支援するとともに、食品企業と産地のマッチングを強化する。 【特】 省力生産体系確立に向けた機械の試験導入等への助成 【特】 産地と連携した食品企業による新商品開発等への助成 など	おおいたブランド推進課
18 特 花き経営安定化対策事業	10,304 (0)	コロナ禍の影響を受けた花きの流通販売体制の強化を図るため、経営リスク分散に向けた新品種・品目の導入を支援する。 ・新しい生活様式に対応した商品開発 ・輪ギク（黄、赤等）、スプレーギク等の導入支援 など	園芸振興課
19 特 大分らしい和牛肉生産流通戦略事業	12,754 (0)	消費者の嗜好変化を反映した高付加価値の大分らしい牛肉を生産するため、生産・流通関係者等で構成する組織を設置し、調査・研究等を行う。 ・おいしさを測る指標づくりのための食味分析、生産情報収集 など	畜産技術室
20 新 酪農基盤対策事業	400,000 (0)	畜産クラスター計画に基づき、地域の核となる酪農経営体等が行う規模拡大や生産性向上の取組を支援する。 ・地域の核となる経営体による施設整備への助成	畜産技術室

令和3年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	令和3年度 当初要求額 〔 令和2年度 当初予算額 〕	事業概要	所管課
21 酪農経営生産性向上対策事業	194,709 (169,677)	生乳生産量の確保を図るため、ゲノム解析による能力向上に取り組むとともに、災害発生時における営農継続を支援する。 【特】災害発生に備えた非常用電源整備への助成 など	畜産技術室
22 しいたけ増産体制整備総合対策事業	56,635 (65,041)	しいたけ生産の合理化、省力化、低コスト化を図るため、生産基盤や生産施設の整備を支援する。 【特】分業化のための原木供給体制の整備 など	林産振興室
23 新 しいたけ消費拡大対策事業	35,303 (0)	しいたけの消費拡大を図るため、生産者と流通事業者等が一体となって行うブランド力向上や新たな消費者層の獲得などに向けた取組を支援する。 ・うまみだけの流通体制の整備に要する経費の助成 ・うまみだけの販売対策に要する経費の助成 など	林産振興室
24 The・おおいブランド流通販売戦略推進事業	23,883 (18,068)	拠点市場における有利販売等による県産農林水産物のシェア拡大を図るため、総合的な情報発信やマーケットニーズに対応した販路開拓・販売促進に取り組む。 【特】生産量の拡大を見据えた新規取引先の開拓 【特】ネット販売の強化 など	おおいブランド推進課
25 農林水産物輸出需要開拓事業	44,928 (40,726)	海外の市場を取り込み農林水産業者の所得向上を図るため、ブランドおおい輸出促進協議会等が行う戦略的な輸出展開を支援する。 【特】コロナ回復後の輸出拡大に向けたフェアの開催 【特】現地商社や海外人脈等を活用した新たな販路の開拓 など	おおいブランド推進課
26 UIJターン就農者拡大対策事業	38,959 (27,646)	本県への移住就農を促進するため、情報発信や県内外での相談・体験機会を設けるほか、就農を希望する者と地域とのマッチングを行う。 【特】アプリを活用したプッシュ型の就業情報発信 など	新規就業・経営体支援課
27 特 農業活性化・スタートアップ圃場設置事業	26,987 (0)	農業の多様な担い手を確保・育成するため、新規就農者等を対象としたスタートアップ圃場を整備する。 ・簡易ハウス、共用機械、選荷場等の設置	新規就業・経営体支援課
28 農業経営体法人化推進事業	26,356 (33,870)	地域を牽引する担い手を確保・育成するため、経営研修の開催や専門家の派遣を実施するとともに、相談窓口を一本化し円滑な経営継承を支援する。 【特】経営継承コーディネーターの設置 【特】計画的な経営継承のための研修会開催 など	新規就業・経営体支援課
29 特 次世代大分県農業提案プロジェクト支援事業	2,607 (0)	産地の意欲ある農家の競争力強化に向けた取組を支援し、本県農業を支える人材の育成と本県農業の発展を図るため、地域に波及するプロジェクトを支援する。	新規就業・経営体支援課
30 新 肉用牛担い手確保総合対策事業	65,180 (54,816)	肉用牛繁殖農家の担い手を確保するため、新規就農者の初期投資の軽減やヘルパーの活用促進等を実施する。 ・初期投資を軽減する畜舎等の継承への支援 など	畜産技術室

令和3年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	令和3年度 当初要求額 〔 令和2年度 当初予算額 〕	事業概要	所管課
31 新 森林・林業教育促進事業	21,053 (0)	次世代の森林づくりを担う人材を育成するため、子どもの学びの段階にあわせた体系的・継続的な森林林業教育の推進体制を構築する。 ・森林林業教育を行う指導者の育成、体験プログラムの作成 ・小中学校の学習指導要領に対応した副読本の作成 など	森との共生推進室
32 漁業担い手総合対策事業	26,251 (13,161)	漁業の担い手を確保・育成するため、就業希望者への情報発信、新規就業者への給付金等の支給や技能レベルに応じた研修等を実施する。 【特】新規就業者の漁船・漁具等の初期投資費用への助成 など	水産振興課
33 新 直売所を拠点とした中山間地域農業推進事業	6,062 (0)	中山間地域の農業者の所得向上を図るため、直売所の売上げ向上に向けた取組を支援する。 ・直売所の量販店出店等への支援 など	地域農業振興課
34 中山間地域等直接支払事業	1,873,256 (2,134,973)	高齢化や人口減少が著しい中山間地域の多面的機能の維持保全や棚田地域の持続的発展などを図るため、中山間地域等直接支払交付金制度の活用により、集落ぐるみでの農業生産活動等を支援する。 ・第5期対策 令和2～6年度	地域農業振興課
35 集落営農構造改革対策事業	69,084 (83,016)	担い手不在集落への対応を広域エリアで総合的にサポートするため、地域農業経営サポート機構の運営経費に対し助成するほか、集落営農法人の経営力強化に向けた広域連携法人の設立を支援する。 【特】担い手の販売力強化のための他産業との連携支援 【特】集落営農法人等のオペレーター・作業員確保への支援 など	農地活用・集落営農課
36 新 ため池保全管理体制強化事業	15,803 (0)	ため池を適正に管理し、下流住民の安全確保に向けた管理・監視体制を強化するため、専門技術者による技術的助言・指導や監視システムの構築を支援する。 ・ため池サポートセンターによる現地パトロール、助言・指導 ・ため池監視システム（水位計、監視システム）の構築（3箇所）	農村基盤整備課
37 特 農業用ダム等洪水調節機能強化事業	11,995 (0)	流域治水を推進するため、農業用ダムの事前放流等の取組への支援や「田んぼダム」の効果検証を行う。 ・農業用ダム管理者が治水協定に基づき実施する事前放流への支援 ・雨水を一時的に貯留させる「田んぼダム」の効果検証	農村基盤整備課
38 新 優良竹林化・利活用推進事業	5,230 (0)	竹資源の有効活用を図るため、管理放棄された荒廃竹林を竹材・タケノコの生産林に整備する取組を支援する。 ・伐竹整備及び簡易作業路の開設	林産振興室
39 鳥獣被害総合対策事業	775,275 (791,987)	野生鳥獣による農林作物被害の軽減を図るため、集落全体で行う予防対策、捕獲対策、狩猟者確保対策を総合的に支援する。 【新】事業計画改定に向けたニホンジカの生息頭数調査 【新】アライグマ用防護柵の整備への助成 など	森との共生推進室
40 特 大分ジビエ普及推進事業	3,012 (0)	県産ジビエの普及を図るため、県内での販路拡大や学校給食への提供による食育を支援する。 ・飲食店等を対象としたジビエの調理実演兼試食会の開催 ・飲食店等の新規取扱いの支援 など	森との共生推進室

令和3年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

	事業名	令和3年度 当初要求額 〔 令和2年度 当初予算額 〕	事業概要	所管課
41	全国育樹祭開催準備事業	36,042 (81,346)	健全で活力ある森林を育て、次の世代へ引き継ぐことの大切さを伝えるため、令和4年度に本県で開催される第45回全国育樹祭に向けた準備を実施する。 ・実施計画等の策定 ・県民参加型の取組による開催機運の醸成 など	全国育樹祭推進室
42	菅生・荻地域アウトソーシング活用露地野菜推進事業	1,000 (0)	菅生・荻地域における加工用キャベツ及び人参の生産拡大を図るため、運搬や収穫などの機械作業の受託体制を確立する。 ・作業受託団体の機械レンタル料等への支援	園芸振興課
43	竹田ぶどう産地活性化事業	931 (0)	竹田市内の遊休水稻育苗ハウスを活用した水稻と果樹の複合営農を推進するため、育苗ハウスでのぶどう栽培手法について実証するとともに、消費拡大に向けた取組を実施する。	園芸振興課
44	おおいた和牛を核とした豊肥の味力発信事業	3,978 (0)	「おおいた和牛」をはじめとした豊肥地域の農林産物の消費拡大とブランド力向上を図るため、PRイベント等の取組に対して支援する。 ・熊本県と連携したPRイベントの開催 など	畜産振興課

※ (新) は「新規事業」、(特) は「ポストコロナ社会創造枠事業」、(地) は「地域課題対応枠事業」

令和3年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	2年度 当初予算額
1 団体指導・金融課	農林水産業保険普及推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成30～令和2年度の3か年事業として実施 国が収入保険への加入推進活動を支援する「収入保険加入推進支援事業」を開始したため廃止 国事業を活用し、大分県収入保険普及推進協議会（JA、農業共済、集荷業者、農業会議、法人協会等で構成）と連携して加入推進に取り組む 	1,440
2 地域農業振興課	直売所魅力・機能向上事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成28～令和2年度の5か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 直売所の売上げ向上に向けた取組を支援する「直売所を拠点とした中山間地域農業推進事業」に組み替えて要求 	14,927
3 新規就業・経営体支援課	農山漁村味力商品担い手育成事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～令和2年度の7か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	1,646
4 新規就業・経営体支援課	農業経営体法人化推進事業（個別経営体に対する法人化支援）	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度から既存メニューを設けて事業実施 事務事業評価結果（C評価）を踏まえ「個別経営体に対する法人化支援」を廃止 規模拡大や法人化に取り組む農業者を支援する「経営ステップアップ研修」に組み替えて要求 	1,500
5 農地活用・集落営農課	農地集積・集約化支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成30～令和2年度の3か年事業として実施 事務事業評価結果（C評価）を踏まえ廃止 水田畑地化や経営規模拡大などの農地利用の調整等を支援する「農地利用最適化促進事業」に組み替えて要求 	43,000
6 園芸振興課	活力あふれる園芸産地整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成28～令和2年度の5か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 水稻から園芸作物への転換、栽培施設の整備等を支援する「次代へ繋ぐ園芸産地整備事業」に組み替えて要求 	2,291,997
7 畜産技術室	肉用牛繁殖経営体確保・働き方改革推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成30～令和2年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 新規就農者の初期投資の軽減やヘルパーの活用促進等を実施する「肉用牛担い手確保総合対策事業」に組み替えて要求 	29,433
8 畜産技術室	第15回全日本ホルスタイン共進会対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 令和元～2年度の2か年事業として実施 第15回全日本ホルスタイン共進会が新型コロナウイルスの影響で中止となったため廃止 	5,544
9 林産振興室	しいたけ消費拡大推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成29～令和2年度の4か年事業として実施 事務事業評価結果（D評価）を踏まえ廃止 ブランド力向上や新たな消費者層の獲得などに向けた取組を支援する「しいたけ消費拡大対策事業」に組み替えて要求 	31,506
10 森林整備室	主伐・再造林システム構築事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成30～令和2年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 森林施業及び苗木の増産を支援するとともに、早生樹の普及体制を整備する「苗木増産・再造林支援事業」に組み替えて要求 	70,670
11 森林整備室	荒廃竹林整備・利活用推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成21～令和2年度までの事業として実施 荒廃竹林整備事業については、令和3年度以降、市町村が森林環境譲与税を活用して実施するため廃止 利活用推進事業については、管理放棄された荒廃竹林を竹材・タケノコの生産林に整備する取組を支援する「優良竹林化・利活用推進事業」に組み替えて要求 	14,760
12 森との共生推進室	ジビエ利用拡大モデル整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成30～令和2年度の3か年事業として実施 事務事業評価結果（C評価）を踏まえ廃止 県内での販路拡大や学校給食への提供による食育を支援する「大分ジビエ普及推進事業」に組み替えて要求 	6,062

令和3年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	2年度 当初予算額
13 森との共生推進室	森林環境教育・木育促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28～令和2年度の5か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止 ・子どもの学びの段階にあわせた体系的・継続的な森林林業教育の推進体制を構築する「森林・林業教育促進事業」に組み替えて要求 	10,140
14 水産振興課	ブリ類養殖業成長産業化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30～令和2年度の3か年事業として実施 ・事務事業評価結果（C評価）を踏まえ廃止 ・本県ブリ類養殖業の成長戦略を策定するとともに、4～6月の出荷端境期に安定出荷できる体制を整備する「ブリ類養殖業生産体制強化推進事業」に組み替えて要求 	5,361
15 水産振興課	浅海養殖推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30～令和2年度の3か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止 ・漁船漁業の副収入源として有望な二枚貝や海藻類の無給餌養殖技術を開発・普及する「無給餌養殖推進事業」に組み替えて要求 	7,386